



令和3年度第1回大阪府医療費適正化計画推進審議会

資料5

大阪府の健康アプリ「アスマイル」

【これまでの進捗状況とこれからの取組み】

令和4年3月

大阪府 健康医療部 健康推進室
国民健康保険課



©2014大阪府もずやん

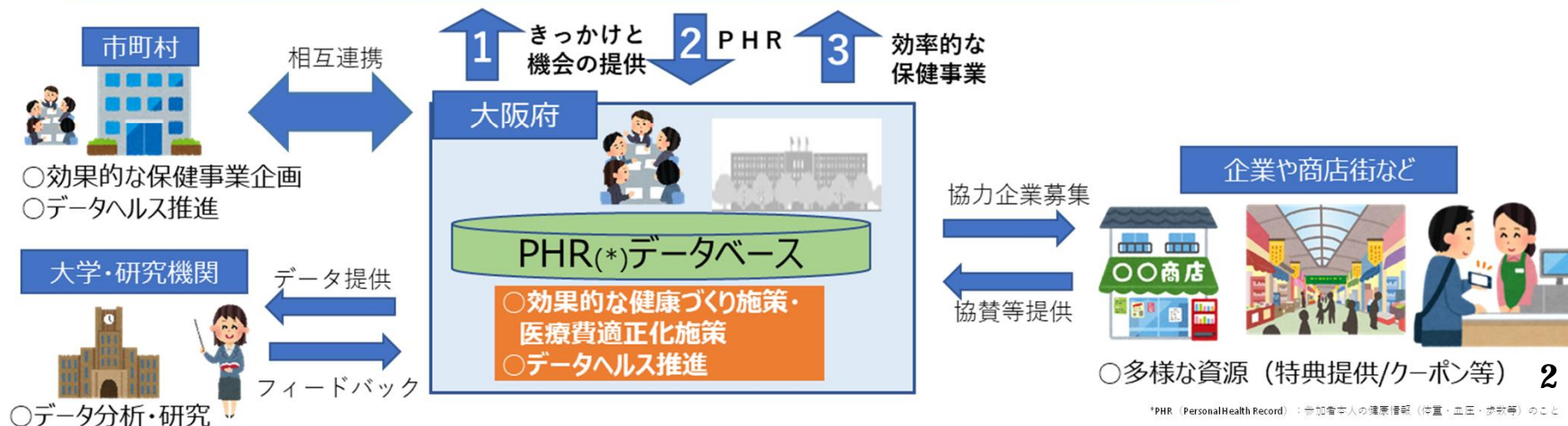
アスマイル事業の全体像

目的

- 1 府民の主体的な健康づくりの促進
- 2 効率的な保健事業の展開

健康づくりに向けた「行動変容」に繋がった結果として、「健康寿命の延伸」「医療費適正化効果」を期待！

- ・アスマイルは、大阪府民の健康をサポートする全国最大級の健康アプリです
- ・毎日の健康的な活動によりポイントが貯まり、特典が当たる抽選に参加することができます
- ・集積できた健康データは、効率的な保健事業の展開に向けて活用を図ります

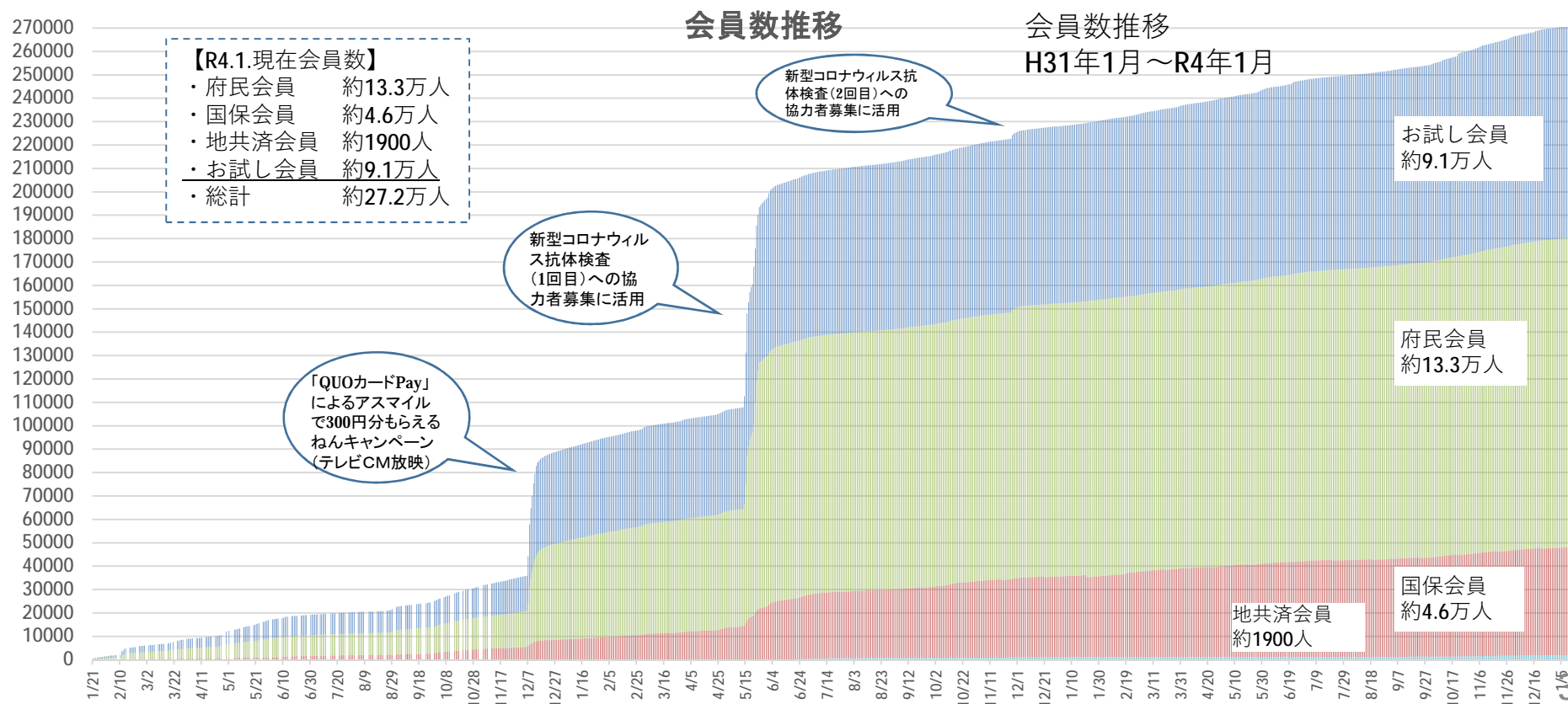


これまでの主な取組みとアスマイル参加者の状況

- 平成31年 1月 モデルスタート（大阪市、門真市、岬町）
- 令和元年 10月 府内全市町村で本格実施
- 11月 市町村オプション開始（茨木市、河内長野市、岬町）
- 令和2年 3月 参加者10万人突破
- 6月 参加者20万人突破
- 9月 市町村オプション新たに1市開始（守口市）
- 令和3年 4月 市町村オプション新たに1市開始（豊中市）
- 11月～令和4年2月 トライアル導入（堺市、岸和田市、交野市）

会員数：約27万2千人
(R4.1現在)

R3年度末目標：30万人
(18歳以上の府民の約4%)

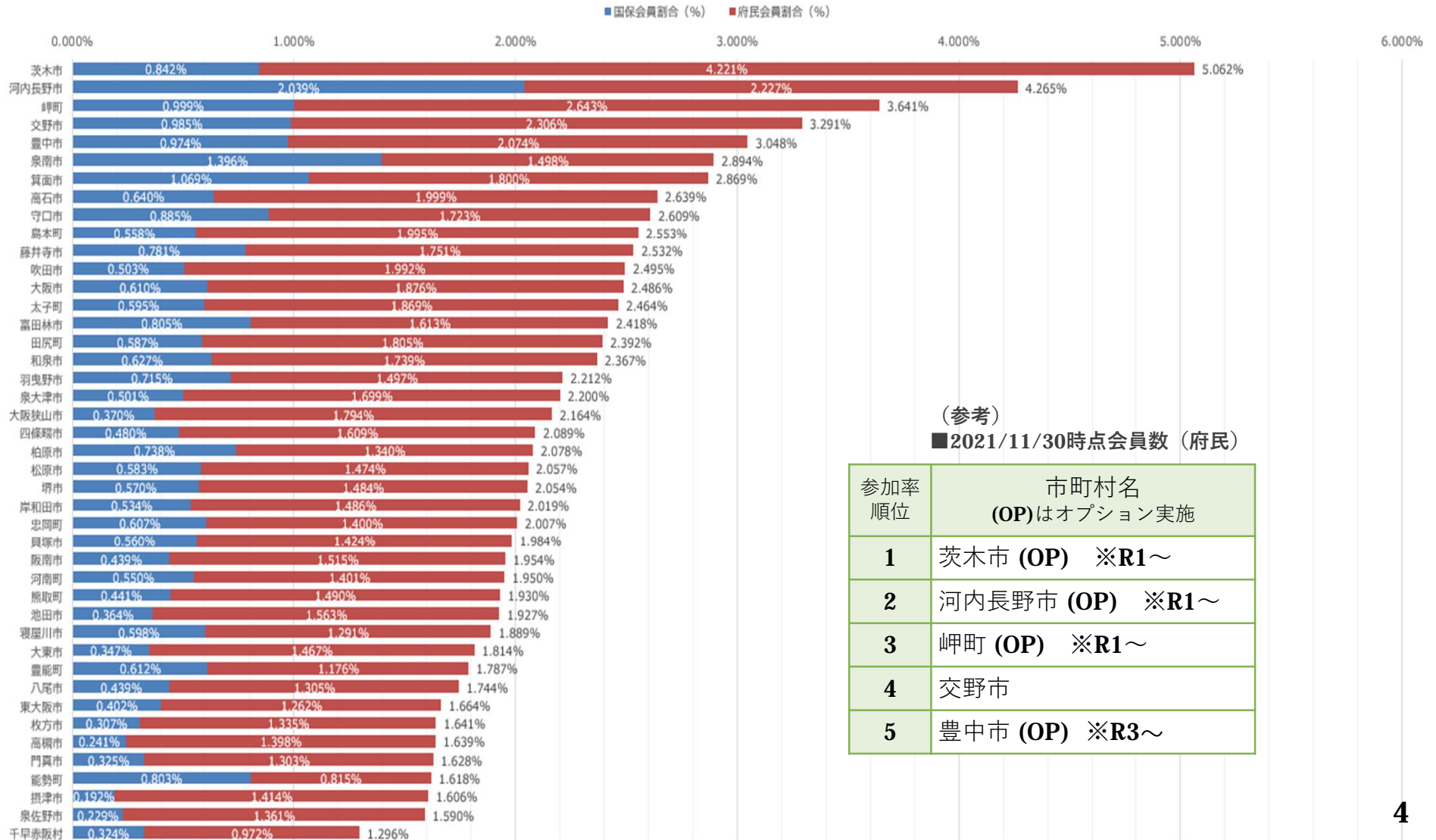


※お試し会員について：アプリをダウンロードし、メールアドレスを登録することでお試し会員となります。お試し登録だけでも、健康活動記録機能など、健康アプリとして最低限ご利用いただけるようになります（抽選参加は不可）。

アスマイル参加者の状況 市町村別登録者

【市町村別】住民数（18歳以上）に占めるアスマイル利用者の割合

2021/11/30時点



(参考)

■ 2021/11/30時点会員数 (府民)

参加率 順位	市町村名 (OP)はオプション実施
1	茨木市 (OP) ※R1～
2	河内長野市 (OP) ※R1～
3	岬町 (OP) ※R1～
4	交野市
5	豊中市 (OP) ※R3～

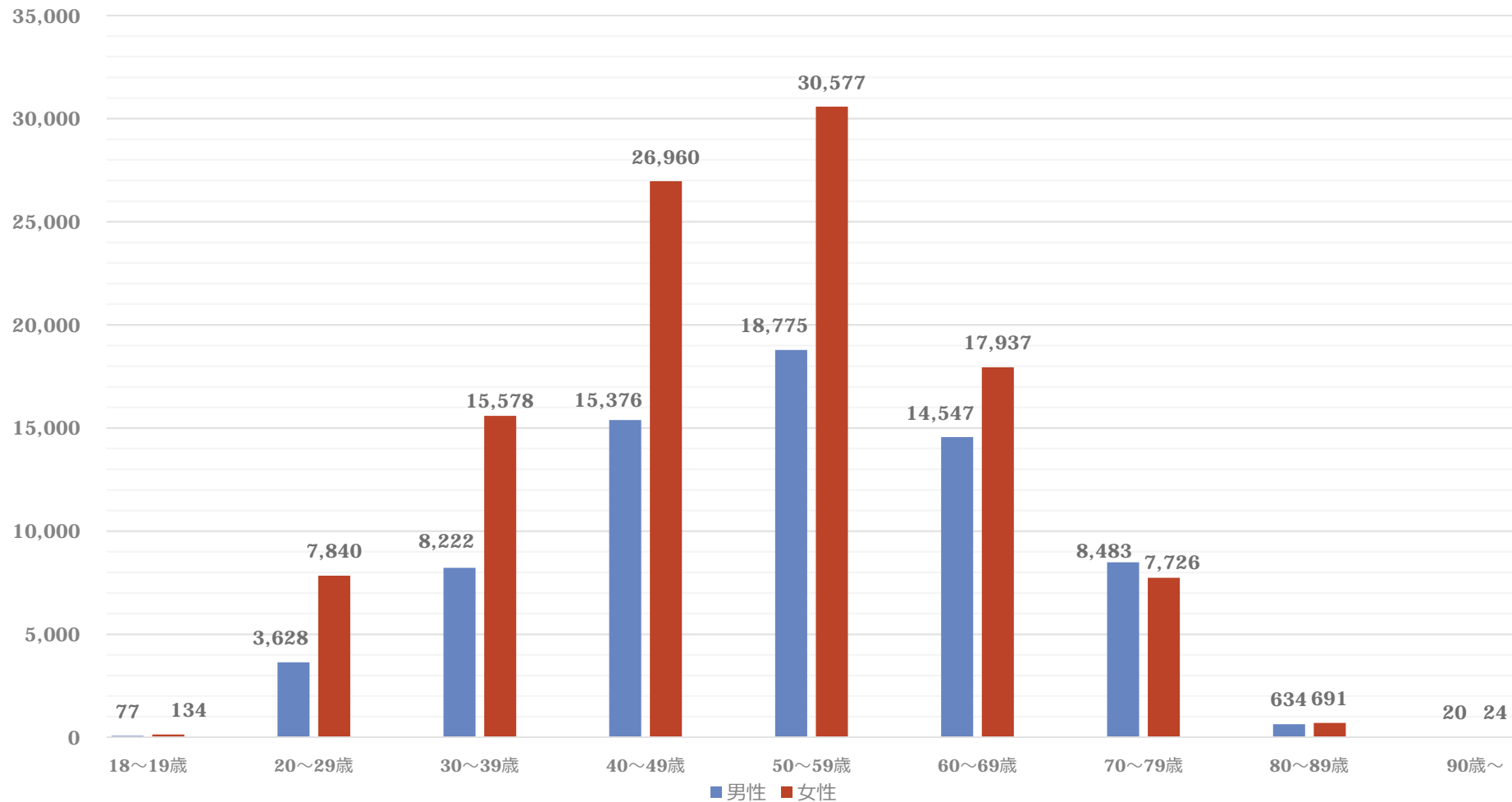
アスマイル参加者の状況 年齢別登録者数

特徴

- 年代別では**50代**が最も多く、**40代**、**60代**と続く
- 男女別では女性の方が**1.5倍**程度多い
- 年代別・男女別では**50代女性**が最も多く、**40代女性**、**50代男性**と続く

【年代別男女別】 会員数

2021/11/30時点



アスマイルの効果 ①行動変容

○アスマイルによる行動変容への効果について、以下のとおり、一定効果がみられた。

- ・アスマイルへの加入前後10日間の歩数を比較すると、男女ともに多くの年代において、加入後に約500歩程度増加している。
- ・事業開始時点のH31.1時点と一年後のR2.1時点で比較すると、アスマイル上で設定している一日あたり歩数の基準を達成している割合についても増加。[男50%→53%、女42%→46%] 【令和3年10月時点】

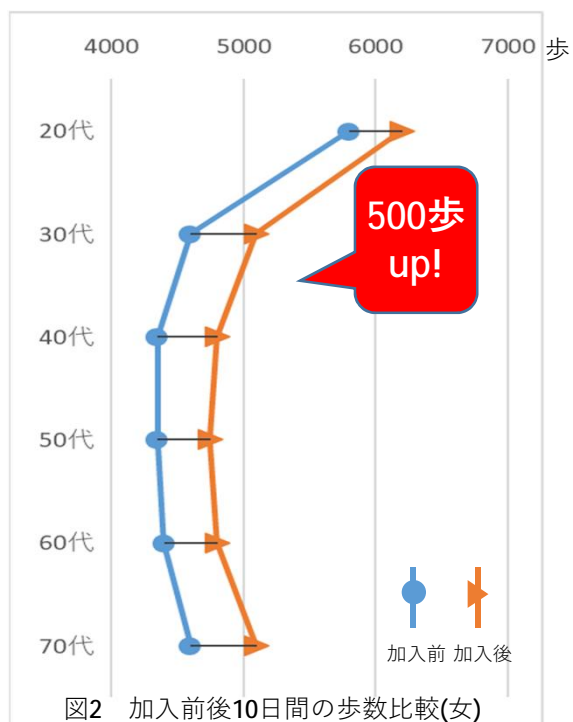
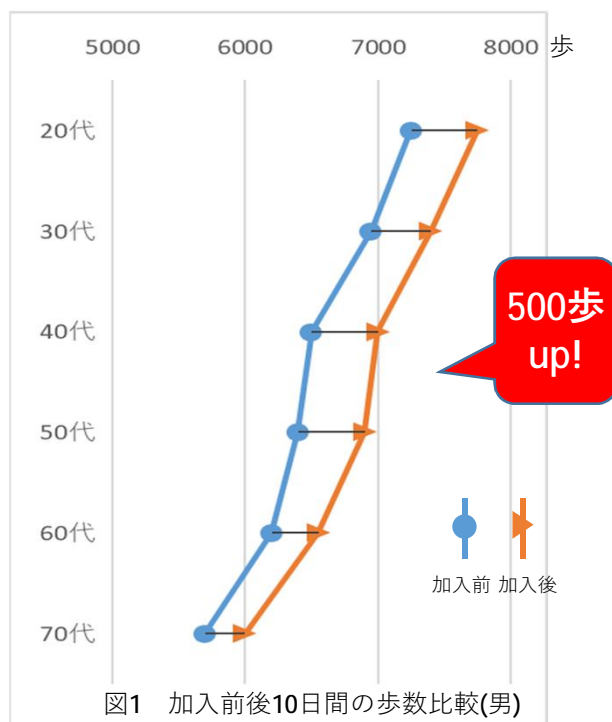


表2 アスマイル上の歩数基準達成割合(男)

	H31.1	R2.1
40歳未満 (8,000歩/日)	44%	46%
40～64歳 (7,000歩/日)	51%	53%
65歳以上 (4,000歩/日)	58%	64%
合計	50%	53%

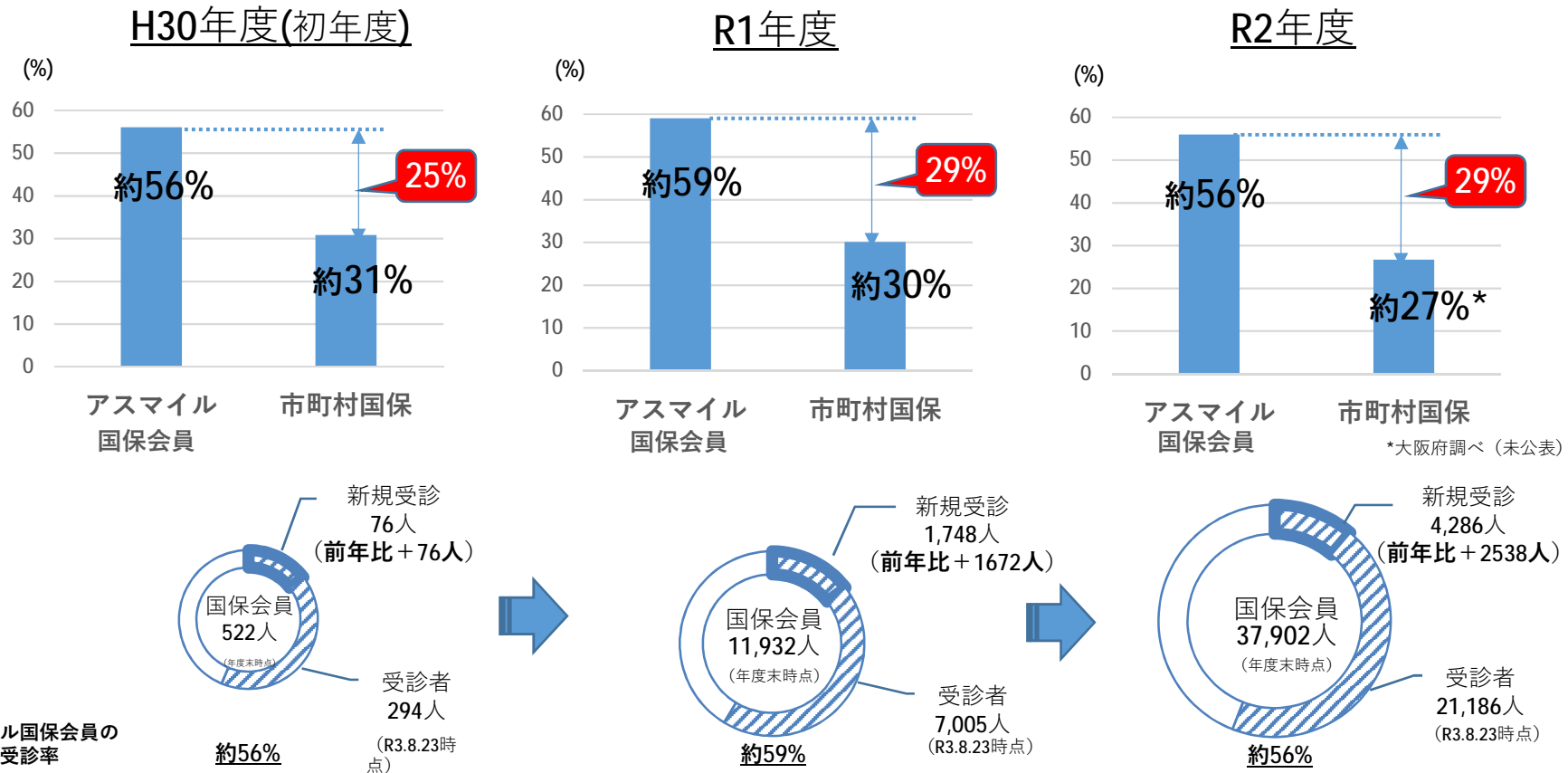
表3 アスマイル上の歩数基準達成割合(女)

	H31.1	R2.1
40歳未満 (6,000歩/日)	48%	45%
40～64歳 (5,500歩/日)	39%	45%
65歳以上 (4,000歩/日)	47%	52%
合計	42%	46%

アスマイルの効果 ②国保会員特定健診受診率

- Ⅰ H30年度～R2年度におけるアスマイル国保会員の特定健診受診率は府内市町村国保の受診率と比較すると極めて良好な水準であり、目標値80%（R5年度）には達していないものの、アスマイルは健診受診を促す効果を有すると評価している。
- Ⅰ アスマイル国保会員と市町村国保平均との差分は、H30年度よりもアスマイル本格実施後のR1及びR2年度において増加しており、R2年度時点で29%も生じている。
- Ⅰ 新規に受診された会員もR2年度までで6,000人を超えておりアスマイルの効果と評価している。

*2016年度から当該年度の前年度までは特定健診を受診していない者



健康予測AIについて

健診受診日から3年以内の糖尿病・脂質異常症・高血圧の発症確率、アドバイスコメント、同世代との比較（自らの位置）を表示し、健診結果により関心を持ってもらう。

アプリのイメージ



国保会員向け機能として
R3年12月16日からスタート



一人ひとりの健康意識と
特定健診受診率の向上に期待

アスマイル(第2期)の推進 (R4~R7)

府民一人ひとりのきっかけづくり【第1期】から、府民一丸となった健康づくりの実践【第2期】へ

第1期 (R1~R3) の成果

[会員数] 約27万人 (うち国保会員約5万人) 【R4. 2月末現在】

[事業効果] 利用者の行動変容効果 (参加前後で1日に歩く歩数が500歩アップ)
 特定健診受診率の向上 (国保会員: 約56% > 国保全体: 約27%) 【R2実績】

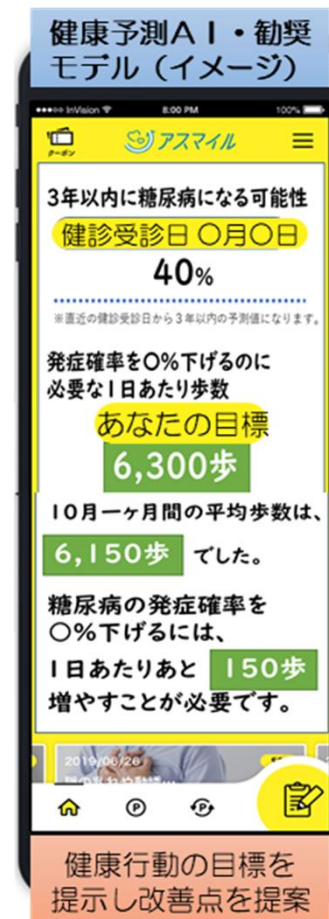


第2期 (R4~R7) の推進

[目標会員数] R7年度末時点70万人 (うち国保会員約14万人)

[取組み方針] 府民の主体的な健康づくりの促進、効率的な保健事業の展開

	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)
主な機能追加	<ul style="list-style-type: none"> ●健康予測AI・勧奨モデル構築 	<ul style="list-style-type: none"> ●改良版健康予測AI・勧奨モデルリリース 		
	<ul style="list-style-type: none"> ●リコメンド機能 (個人ごとのお知らせ機能) ●マイナポータル・民間PHR事業者との連携 (ウェアラブル端末など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康指標の改善にポイント付与 ●特定保健指導への活用 	<ul style="list-style-type: none"> ●けんしん受診券機能 ●けんしん予約システム 	<p>アスマイルで「いのち輝く未来社会」を実現</p> <p>EXPO 2025</p>



アスマイル(第2期) 参加者70万人に向けて

施策目標

3階部分 (市町村会員増)	<ul style="list-style-type: none"> 市町村オプションの参画市町村の増加
2階部分 (保険者会員増)	<ul style="list-style-type: none"> 国保会員増加策の実施(啓発強化等) 保険者会員の参画保険者の増加 在勤(企業単位)や在学(大学との連携)の参画者の増加
1階部分 (府民会員増)	<ul style="list-style-type: none"> 公民連携による魅力的なコンテンツ強化による増 健康づくり気運醸成、イベント実施等による増

大阪・関西万博との連携

- 万博に向けた機運醸成の取組みとの連携
- 大阪パビリオンでのアプリ連携 等

増加イメージ

